





今見ると森雪ってシリーズを通して
けっこうめんどくさいキャラだったよね。



冥王星前線基地



はつ：それがその：
抵抗激しく非戦闘員の
女二人しか：

ガ
ン
ツ
捕獲するのは男女一人ずつと
アンドロイドだと命令をした
はずだつたが…？

ザ！
ベルク！

いいか、
丁重にだぞ。

たとえ劣等種族
相手でもだ。

まあいい、貴重なサンブルだ。
丁重に尋問して奴らの目的を
聞き出すのだ。



どうしよう

わざわざ捕まえたって事は
情報を引き出す為だとは思うけど…
でも拷問とかされたら…

私がここで
頑張らないと！

ううん、地球の
ためですもの、

原田さん！

いやあああ！
離してえ！

グイ

か、彼女に
乱暴しないで！
彼女はただの医療班よ！
何の情報も持つてないわ！

つて原田さん
何してるの！？











乳首、
弱いの。

おちんちんで
子宮にキスしてえ

もつと、腰を突き
上げてください。

もつとお！
激しくう！





もうちょっと、
続きしません?

ガミラスの人達とも
通じ合うことができるんですね…

すごおい…



な、なんで
こんなことに……

これ!
キモチ!
いい!

ほら、もう盛り
上がっちゃってますし。

あ、でもお!



はあ…はあ…

ああん、ガミラスさん
すごいですう…

ぐぐ

ビラッ

仕よ…

大あ…

ぐき

じい

ビラッ

まじ

みんなで楽しみ
ましょよよ：

お友達も
呼んで来て
いいですよ

ねえ、もつもつと
えっちな事しませんかあ？

どき

はす

仕ち

どき

この二人好き。
アナライザーと同じ声ってトコまで再現するなんて。

し、司令～！
兵達全員が
ミイラの様に…！

SHOCKだ!!







矢〇コピペ風

「子供の頃から宇宙戦艦ヤマトが大好きで、
はっきり言ってオタクレベルです。
好きなキャラクターはズバリ！ガミラス總統です。」

おそらく大多数の人は初めまして。

遠藤辰己と申します。

コミケに男性向けというジャンルを確立させたヤマト本を描けた事を光栄に思います、押忍。

最初に性的な興奮を覚えたのは洗面器にプリントされてたテレサ（原作絵・映画ポスター）っす。

劇場公開でもいいから白色彗星はやってほしいっす。そしてさきっちょまで描写して欲しいっす。

第三艦橋の強度がめっちゃパワーアップしてて逆に描写的にすっげー違和感あるっす。

ビーメラ人は滅びてて清々したっす。

ある程度話数が溜まってきたのでまとめて新作ヤマトをまとめてみたのですが、

最初こそ男や爺までもが目えキラキラさせてる作画が辛かったですけど、面白いですねー。

大胆なアレンジで贅否分かれていますけど、（冥王星の原住生物のくだりとか）イイカンジにクリンナップされてて私的には大当たりです。

南部君はデザイン変わりすぎてて新キャラだと思ってた…。

しかしまあ松本零士の女キャラ描き分けが出来ないってネタをマジでストーリーに組み込んできたのは……。

旧作版に比べて、シェルツ司令がすっごい良い人っぽいんだけどマクロスDキャラっぽい娘は凌辱してもよかですか？よかですね。

実は最初の予定ではゲール少将によって父親が作戦失敗した腹いせに娘が凌辱されるって話にしようと思ったんですが、あの子表紙にしてもヤマト本だって気づかれそうに無いので没にしました…。
なんでこの原稿終わったらpixivの方に描く所存。

これで眠れる旧作ファンを励起させられればいいなあなんて（寝言

今回、初のクリスタ実線投入という事でセッティング出しながら作業したという事もあり
ページごとに設定が異なるかなり不安定なモンに仕上りましたが、次は大丈夫……。

と思いたいんだけどこの原稿終わったらアップデートするんでまた仕様が…まさにガンダムF91状態。

メインジャンルは東方なので、例大祭コミケとまた戻りますが、

また機会があったらヤマト本出したいですねー。

きっとヤマトオンリーとかがP10か都産貿にねじ込まれるはず…。

その時はアイルビーバック。

この本を読んでくださった方々に深く感謝を。

スカートめくりが放送コードに引っかかるって今作で知った遠藤辰己



現代風にめっちゃギャル語使う森雪ってしようとしたんだけど
描いてる本人がギャル語に詳しくない。

著者	遠藤辰己
発行	寺岡デジタルワークス
URL	http://teraoakadigitalworks.x.fc2.com/
PIXIV	http://www.pixiv.net/member.php?id=113416
発行日	2013年04月28日(コミック1☆7)
印刷所	マツモトコミックサービス様

無断転載とかやめてください。

寺岡デジタルワークス
Teraoka Digital Works

2013/クリミツリ☆★♪

